

食品安全委員会（第623回会合）議事次第

1. 日時及び場所

平成28年9月27日（火） 14:00～
大会議室

2. 出席委員（7名）

佐藤	洋	（委員長）
山添	康	（委員長代理）
熊谷	進	
吉田	緑	
石井	克枝	
堀口	逸子	
村田	容常	

3. 議事

（1）動物用医薬品専門調査会における審議結果について

- ・「ペグボビグラスチム」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（2）遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について

- ・「組換えDNA技術によって得られた微生物を利用して製造された添加物のうち、食品安全委員会が高度に精製されたものとして安全性を確認した品目と比較して有効成分が同一である等所定の項目を満たすものについて」に関する審議結果について
- ・「NZYM-LP株を利用して生産されたホスホリパーゼ」に関する審議結果の報告と意見・情報の募集について

（3）食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について

- ・農薬「ピラクロストロビン」に係る食品健康影響評価について
- ・農薬「ファモキサドン」に係る食品健康影響評価について
- ・農薬「フェンピラザミン」に係る食品健康影響評価について
- ・農薬「ボスカリド」に係る食品健康影響評価について
- ・動物用医薬品「前葉性卵胞刺激ホルモン(FSH)を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤（アントリンR10・AI）」に係る食品健康影響評価について
- ・動物用医薬品「トリプトレリン酢酸塩」に係る食品健康影響評価について

・ 動物用医薬品「スピラマイシン」に係る食品健康影響評価について

(4) 食品安全モニターからの随時報告について（平成27年10月～平成28年3月分）

(5) その他

4. 配布資料

- (1) 動物用医薬品専門調査会における審議結果について<ペグボビグラスチム>
- (2-1) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について<組換えDNA技術によって得られた微生物を利用して製造された添加物のうち、食品安全委員会が高度に精製されたものとして安全性を確認した品目と比較して有効成分が同一である等所定の項目を満たすものについて>
- (2-2) 遺伝子組換え食品等専門調査会における審議結果について<NZYM-LP株を利用して生産されたホスホリパーゼ>
- (3-1) 農薬に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<ピラクロストロビン（第4版）>
- (3-2) 農薬に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<ファモキサドン（第2版）>
- (3-3) 農薬に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<フェンピラザミン（第2版）>
- (3-4) 農薬に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<ボスカリド（第5版）>
- (3-5) 動物用医薬品に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<前葉性卵胞刺激ホルモン(FSH)を有効成分とする牛の過剰排卵誘起用注射剤（アントリンR10・AI）>
- (3-6) 動物用医薬品に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<トリプトレリン酢酸塩>
- (3-7) 動物用医薬品に係る食品健康影響評価に関する審議結果について<スピラマイシン>
- (4) 食品安全モニターからの随時報告について（平成27年10月～平成28年3月分）